九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

構造用アルミニウム合金の時効析出形態と引張変形特性に関する研究

秋吉，竜太郎

https://doi.org/10.15017/1500763

出版情報：九州大学，2014，博士（工学），課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

（様式６－２）

氏　　名	秋吉　竜太郎
論　文　名	構造用アルミニウム合金の時効析出形態と引張変形特性に関する研究
論文調査委員	主　査　　九州大学　　教授　　中島　英治 副　査　　九州大学　　教授　　新川　和夫 副　査　　九州大学　　教授　　波多　聰 副　査　　九州大学　　教授　　西田　稔

論　文　審　査　の　結　果　の　要　旨

本論文は、自動車用 Al-Mg-Si 合金の時効析出挙動とそれに伴う引張変形特性を明らかにするとともに、本合金の強度-延性バランスを向上するための材料設計指針を提案したもので、金属材料学の発展に寄与するところが大きい。よって、博士（工学）の学位論文に値するものと認める。